

# 黄金の馬具発見！

## はるおか 春岡古墳群

春岡の地に眠る古墳時代の権力者たち

平成9年に春岡地区の住宅地建設のため発掘調査された、  
今から約1700年前(古墳時代前期)および約1400年前(古墳時代後期)に  
築造された春岡古墳群についてご紹介します。



春岡の林光寺北側の丘陵地上に春岡古墳群がありました。一番高い場所に1・3号墳、  
一段下丘陵地上に2号墳がありました。集落のあった西側の平野からよく見える場所にあります。



# 礫<sup>れき</sup>槨<sup>かく</sup>をもつ1号墳

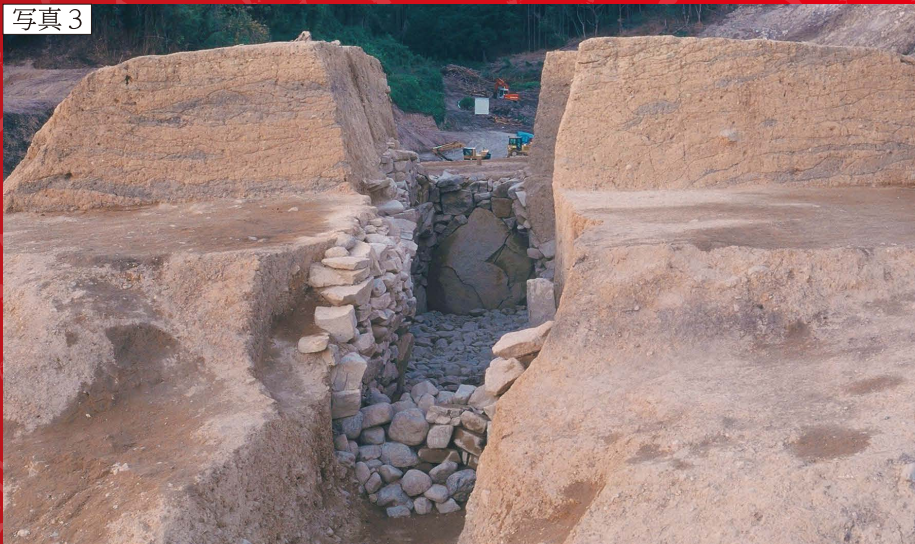
春岡古墳群は古墳時代前期の1・3・4号墳と、後期の2号墳の2時期の古墳からなります。前期の古墳は直径24mを測る比較的大型の1号墳と、直径10mにも満たない小型の古墳である3・4号墳に分けられます。大型の1号墳(写真1)は一見大型に見えますが、土盛りの範囲は直径18mの部分に限られ、あとは自然の地形を巧みに整形して、大型の古墳に見せる技術を駆使しています。葬られた人物の住んだ集落のあった平野部から見ると、非常に目立つ良い場所に立地しています。その視覚に訴える範囲は太田川の中流域は十分にカバーしていたと思われます。被葬者が埋葬された跡はすでに朽ちはててしまいましたが、木棺のまわりに墓穴を掘り、墓穴を木棺の間に石を詰める礫槨(写真2)と呼ばれる埋葬方法でした。使われた石の総量は重さにして8トンにもものぼりました。石材は現在の太田川でも採集できるものですが、大量の石を山の上に運ばなければならず、木棺を埋めるだけの方法と比べると手間のかかる埋葬方法です。副葬品は埋葬方法や古墳の墳丘の大きさの割には、木棺の直上から直刀1本、木棺内部からは短鉄剣2本、大型の鍛造の鉄斧1本、鉄鎌10数本の出土で意外と少ないものでした。中期の支配者層の古墳に良く見られる甲冑、馬具や銅鏡などは出土しませんでした。古墳の大きさから見てある程度の支配者の墓と思われるが、副葬品の内容は小型古墳から出土するものと何ら変わりません。良い品は次の世代に伝えて自分の墓には入れなかったのでしょうか。それとも大型の鉄斧が示すように、支配者層の中でも何か特別な職業についていた人物の墓かもしれません。小型の3号墳や4号墳は副葬品の数も少なく、出土の土器や古墳の位置から見て1号墳の築造後に造られた古墳であることが分かります。1号墳に従っていた人々の墓とも思われます。

写真2



1号墳の木棺の納められていた墓穴です。箱形の木棺を礫で囲んでいた礫郭とよばれる埋葬方法でした。

写真3



2号墳の遺体は横穴式石室に葬られていました。石室は南向きで、木棺を納める玄室の入口に立柱石をたてる、遠江の横穴式石室によく見られる形式です。



## 貴重な発掘品が出土した2号墳

今回の調査で最も注目されたのは2号墳(写真3~6)の調査です。2号墳は墳丘が戦時中の開墾などでかなり破壊されていましたが、副葬品はほぼ完璧に元の位置から出土している事が判明し、しかも金色に輝く想像上の鳥である鳳凰の文様が入った環頭の飾大刀、同じく金色に輝く馬具や写真4に示したように奥壁に林立した直刀、鉄鏃の束、大量の須恵器や大型の琥珀の玉類など、地方の支配者のもつ副葬品としては一級の品々が出土したことです。墳丘は後世の開墾で破壊されておりはっきりしないのですが、直径20m前後の円墳と考えられます。埋葬部分は横穴式石室(写真3)と呼ばれる古墳時代後期の古墳では良く見られるものです。横穴式石室の特徴は最初の埋葬後石室の入口を石で塞ぎますが、後に石を取り外し何人もの埋葬者を入れることができる点です。1号墳は1人のための墓ですが、2号墳は複数の人物のための墓であるという点が決定的に違います。事実2号墳の石室内では敷石の下から副葬品が出土したり、次期の違う土器が見られること、身体につけた玉類が複数の場所から出土していることから、最低3体以上の埋葬があったことが確認されています。

2号墳の埋葬された人物たちは、副葬品の内容と古墳の立地する場所から見て袋井市北部と森町域ぐらいの範囲を支配した一族の墓であると考えられます。その支配者を支えた人々は、おそらく付近に築造されたおびただしい数の横穴に埋葬された人々であったと想像されます。

写真4



写真5



## 出土した黄金の馬具

写真6



左端は鳳凰すかし文様の柄飾金具（環頭）、馬の口に付け手綱がつく金具の鏡板付はみ、尻の部分を飾る杏葉と雲珠、革ベルトの交差部を止める辻金具で、いずれも金箔の貼られた豪華なものです。



〒437-1192 静岡県袋井市浅名1028番地  
TEL0538-23-9269  
<http://fukuroi-rekishi.com>

袋井市歴史文化館

検索

